

危機対策本部会議

日 時：令和3年3月8日（月）10：00～11：03

場 所：3号館4階会議室

内 容：

- ・1都3県の緊急事態宣言が2週間延長。変異型のコロナウイルスのまん延などの状況を踏まえた本学の今後の対応など必要な事項について協議
- ・学生の就職活動について、明日、就職専門委員会が開催され、コロナ禍における活動の注意や対策などをまとめ学生へ周知する
- ・入寮生（清水ヶ丘寮）には、体調管理の徹底、寮内でのマスク着用、手指消毒の注意事項や体温計の持参など通知している
入学式の案内の際に再度、注意事項などわかり易く文書を通知
- ・新入生については、オリエンテーションの際に健康指導、健康管理など丁寧に説明を行う
- ・在学生についてもオリエンテーション時に健康指導を行うため、説明資料を作成し、コース長への説明会を実施するなど
- ・各種オリエンテーションの際に、講義や学生生活面における注意事項や対策について周知する
- ・メンタル面の相談体制についても周知を行う
- ・新入生を集めて実施するプレメントテストやキャリア教育などは、これまで通り、教室が密にならないよう教室を分けて（大講義室と第4講義室など）開催するほか、感染対策（換気、消毒など）を徹底する
- ・県境を越える学生については、帰崎前と帰崎後の体調管理を徹底すると共に、可能な限り早期に来崎するよう一斉メールをする
- ・1都3県への訪問や1都3県からの来学は遠慮いただく。訪問者については、健康管理をしてもらう
- ・フォーラム研修旅行については、宿泊を伴わず、昼食やバスなどの移動時のコロナ対策を十分にとった計画を検討させる
- ・講義のやり方、考え方については、状況に応じた対応について整理し、危機対策本部でレベルに応じて判断をする。素案については教務専門委員会で検討する
- ・新入生歓迎行事については、各コースに分かれた講義室へ学生自治会とクラブが訪問する形式を検討
- ・各コースに学生が休憩できる場所を準備している。管財課でパーティーやイスなど支援
- ・附属高校の寮生は、春休みの帰省はなし
- ・附属高校の新入生は3月24日が最初の登校日（保護者同伴）、来校前と来校後の健康管理を徹底する
- ・附属高校の宿泊研修については、昨年は中止。今年は施設側の受入れも可能となっているが、宿泊を伴うため保留とし、再度慎重に検討する
- ・学外団体への施設等の貸出については、学生の安全を最優先するため、継続してお断りをする（宅建試験、シニアネット、柔道など）
- ・歓送迎会については、自粛する
- ・教職員の感染後の復職については、今回の件をモデルに今後取り扱うこととした。
①復職にあたっては、復職前にPCR検査を行い、陰性であることを条件 ②陰性確認後、2週間の自宅待機とし、その間を体調回復など復職の準備期間とする ③復職後は、業務に慣れていただく期間として2週間を設け、その期間は時短勤務や長時間の対人対応の制限を設けることがあるとした